



**マツモトキヨシホールディングスの健康経営に関する各種取り組みが評価され
経済産業省「健康経営優良法人 2020(大規模法人部門)」に認定されました
今後も当社グループは、従業員の健康維持／増進を経営の重要項目の一つとして取り組んでまいります**

株式会社マツモトキヨシホールディング（本社：千葉県松戸市、代表取締役社長：松本清雄）は、「1st for you.あなたにとってのいちばんへ。」をグループの経営理念とし、「当社グループに関わるすべての人が、いつまでも美しく、健康で心豊かな生活を送れるよう奉仕する」ことを経営基本方針のひとつとして掲げております。

当社はこのたびは、“従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営®」の取り組みが優良であると認められ、経済産業省と日本健康会議が共同で選出する「健康経営優良法人 2020（大規模法人部門）」に認定されました。

今後も当社グループは、従業員の健康維持／増進を図ることを経営の重要項目の一つとして取り組むとともに、「地域の皆様に信頼され支持されるかかりつけのドラッグストアグループ」を目指し、健康寿命延伸に向けた「セルフメディケーション」を推進してまいります。

●マツモトキヨシグループの健康宣言

「グループ経営理念」に基づき、お客様の健康のために奉仕し、健康増進をサポートするためには、従業員自身が健康であることが不可欠であり、健康でなければ、お客様にとって、いちばん親切なお店になることはできないと考えております。

当社グループは、会社の成長を支える従業員と家族との心身の健康を重要な経営資源の一つと捉え、健康維持、増進活動に対する積極的な支援と組織的な健康づくりの推進によって、従業員一人ひとりがいきいきと豊かで健康な社会生活を営みながら、地域医療及び経済の発展に貢献する企業を目指します。



●健康経営優良法人 2020（大規模法人部門）」認定制度とは

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

本制度では、規模の大きい企業や医療法人等を対象とした「大規模法人部門」と、中小規模の企業や医療法人等を対象とした「中小規模法人部門」の2つの部門により、それぞれ「健康経営優良法人」を認定しています。

※日本健康会議とは

少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

経済団体、医療団体、保険者などの民間組織や自治体が連携し、職場、地域で具体的な対応策を実現していくことを目的としています。※[日本健康会議 HP](#) をご参照ください。

*「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

●関連 URL(経済産業省プレスリリース)

<https://www.meti.go.jp/press/2019/03/20200302004/20200302004.html>

■ 本件ご取材に関するお問い合わせ ■

株式会社マツモトキヨシホールディングス 経営企画本部広報部

047-344-5110(代表) FAX: 047-344-5144 e-mail: hdkoho@matsukiyo.co.jp